

平成22年国勢調査 人口等基本集計結果 — 姫路市の概要 —

姫路市 情報政策課 統計担当 TEL 079-221-2208

平成22年10月1日現在で実施された「平成22年国勢調査」の人口等基本集計（人口・世帯・配偶関係等）の結果（確定値）が総務省より公表されましたので、姫路市の概要を紹介します。

【結果の要約】

・平成22年国勢調査による姫路市の確定人口及び世帯数は次のとおりです。

人 口	536,270 人	前回平成17年調査に比べ 53,966 人(11.2%) 増加 (合併4町を含めた組替人口と比較した場合は、38人(0.01%)増加)
世帯数	205,587 世帯	前回平成17年調査に比べ 26,600世帯(14.9%) 増加 (合併4町を含めた組替世帯数と比較した場合は、9,599世帯(4.9%)増加)

・年少人口(15歳未満人口)の割合は15.0%、老年人口(65歳以上人口)の割合は21.6%で、今回の調査で老年人口の割合が初めて20%を突破し、より少子・高齢化が進んでいます。

・未婚率は男性が29.8%、女性が22.0%で、20歳代後半から30歳代では男女とも上昇を続けています。

・姫路市の一般世帯数(全世帯から寮・寄宿舎、病院の入院者などの施設等の世帯を除いた世帯)は、20万5,357世帯で、平成17年に比べ26,778世帯、15.0%増加しています。一般世帯に占める核家族世帯の割合は61.3%、単独世帯の割合は27.1%となっています。

・65歳以上世帯員のいる世帯は7万8,075世帯(一般世帯数の38.0%)で、平成17年に比べ16,811世帯、27.4%増加しています。このうち、65歳以上の人一人のみの高齢単身世帯は1万9,210世帯(一般世帯数の9.4%)で、平成17年に比べ4,717世帯、32.5%増加しています。

・住宅の状況については、住宅に住む一般世帯に対する「持ち家」の割合が65.8%になり、平成17年に比べ3.0ポイント増加しています。

・市内に在住する外国人は9,089人で、平成17年に比べ△39人、0.4%減少しています。

・平成18年3月27日に姫路市と合併した4町の人口は、家島町が5,987人、夢前町が1万9,812人、香寺町が1万9,115人、安富町が5,364人となっています。平成17年と比べそれぞれ、22.5%、6.7%、1.1%、5.1%減少しています。

表1 姫路市の確定人口(平成22年10月1日現在)

	世帯数	人 口 (人)			前回平成17年 国勢調査人口 (人)	対平成17年国勢調査		面 積 (km ²)	人口密度 (1km ² 当たり)
		総 数	男	女		増加数 (人)	増加率 (%)		
姫 路 市	205,587	536,270	259,320	276,950	482,304	53,966	11.2	534.44	1,003.4
					1) 536,232	38	0.01	—	—
(旧 姫 路 市)	188,527	485,992	235,095	250,897	482,304	3,688	0.8	2) 275.73	1,762.6
(旧 家 島 町)	2,201	5,987	2,936	3,051	7,724	△ 1,737	△ 22.5	20.26	295.5
(旧 夢 前 町)	6,438	19,812	9,610	10,202	21,228	△ 1,416	△ 6.7	2) 146.18	135.5
(旧 香 寺 町)	6,604	19,115	9,147	9,968	19,326	△ 211	△ 1.1	31.52	606.4
(旧 安 富 町)	1,817	5,364	2,532	2,832	5,650	△ 286	△ 5.1	60.3	89

1) 平成22年10月1日現在の市区町村の境域に基づいて組み替えた人口です。

2) 一部境界未定のため、総務省統計局において推定しています。

1 総人口

■総人口は、536,270人。前回（平成17年）に比べ 53,966 人（11.2%）増加

平成22年10月1日現在の姫路市の人口は、53万6,270人で前回調査の平成17年（48万2,304人）に比べて53,966人（11.2%）増加しており、大正9年の第1回国勢調査以来増加を続けています。

（合併4町を含めた組替人口と比較した場合は、38人（0.01%）増加）

世帯数は、20万5,587世帯で、前回に比べて26,600世帯（14.9%）増加しました。

（合併4町を含めた組替世帯数と比較した場合は、9,599世帯（4.9%）増加）

1世帯当たりの人員は2.61人となり、前回に比べて0.08人減少しました。

人口を男女別にみると、男性が25万9,320人、女性が27万6,950人で、女性のほうが1万7,630人多くなっています。人口性比（女性100人に対する男性の数）は93.6となっています。

人口密度は、前回の1平方キロメートル当たり1,747.5人から744.1人減少して1,003.4人となりました。

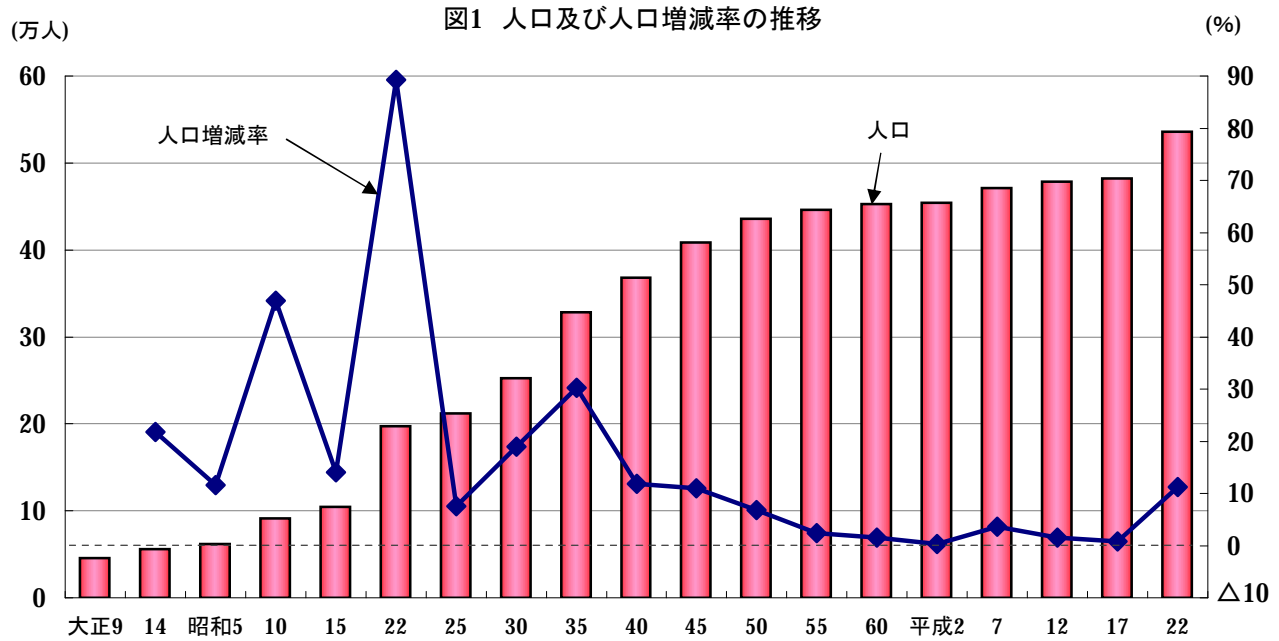


表2 国勢調査による人口の推移

年次	世帯数	人口 (人)			対平成17年国勢調査		性比 (女性100 に対する 男性)	1世帯当 たり人員 (人)	人口密度 1km ² 当たり (人)
		総数	男	女	人口増減数 (人)	増減率 (%)			
大正 9年	9,535	45,750	23,306	22,444	—	—	103.8	4.80	6,461.9
14年	11,582	55,713	27,415	28,298	9,963	21.8	96.9	4.81	5,690.8
昭和 5年	12,552	62,171	31,172	30,999	6,458	11.6	100.6	4.95	4,834.4
10年	18,210	91,375	44,125	47,250	29,204	47.0	93.4	5.02	2,549.5
15年	22,188	104,259	49,548	54,711	12,884	14.1	90.6	4.70	2,021.7
22年	44,687	197,299	96,402	100,897	93,040	89.2	95.5	4.42	1,844.3
25年	46,255	212,100	102,385	109,715	14,801	7.5	93.3	4.59	1,982.6
30年	54,586	252,315	124,092	128,223	40,215	19.0	96.8	4.62	1,680.8
35年	74,188	328,689	162,152	166,537	76,374	30.3	97.4	4.43	1,374.9
40年	90,098	367,807	180,343	187,464	39,118	11.9	96.2	4.08	1,538.6
45年	107,302	408,353	200,072	208,281	40,546	11.0	96.1	3.81	1,523.1
50年	120,619	436,086	213,641	222,445	27,733	6.8	96.0	3.62	1,624.6
55年	130,445	446,256	217,174	229,082	10,170	2.3	94.8	3.42	1,645.1
60年	135,618	452,917	219,540	233,377	6,661	1.5	94.1	3.34	1,666.9
平成 2年	143,522	454,360	219,270	235,090	1,443	0.3	93.3	3.17	1,663.5
7年	158,818	470,986	227,240	243,746	16,626	3.7	93.2	2.97	1,719.1
12年	169,765	478,309	230,649	247,660	7,323	1.6	93.1	2.82	1,743.7
17年	178,987	482,304	232,553	249,751	3,995	0.8	93.1	2.69	1,747.5
22年	205,587	536,270	259,320	276,950	53,966	11.2	93.6	2.61	1,003.4
兵庫 県	2,255,318	5,588,133	2,673,328	2,914,805	△ 2,468	△ 0.0	91.7	2.48	665.6
全 国	51,950,504	128,057,352	62,327,737	65,729,615	289,358	0.2	94.8	2.46	343.4

2 年齢別人口

■65歳以上人口の割合が20%を超える

人口を年齢3区分別にみると、0～14歳の「年少人口」は8万93人（総人口の15.0%）、15歳以上65歳未満の「生産年齢人口」は33万8,884人（同63.4%）、65歳以上の「老年人口」は11万5,703人（同21.6%）となっており、総人口に占める「老年人口」の割合が20%を超えました。

平成17年と比べると、「年少人口」は3,991人（5.2%）増、「生産年齢人口」は2万1,790人（6.9%）

増、「老年人口」は2万6,759人（30.1%）増となっています。全体の割合では、「年少人口」は前回より0.8ポイント低下し、昭和30年以降で最も低い数値となっている一方で「老年人口」は前回より3.2ポイント上昇し、昭和30年以降で最も高い数値となっており、より少子高齢化が進んでいます。

図2 年齢(3区分)別人口構成比の推移

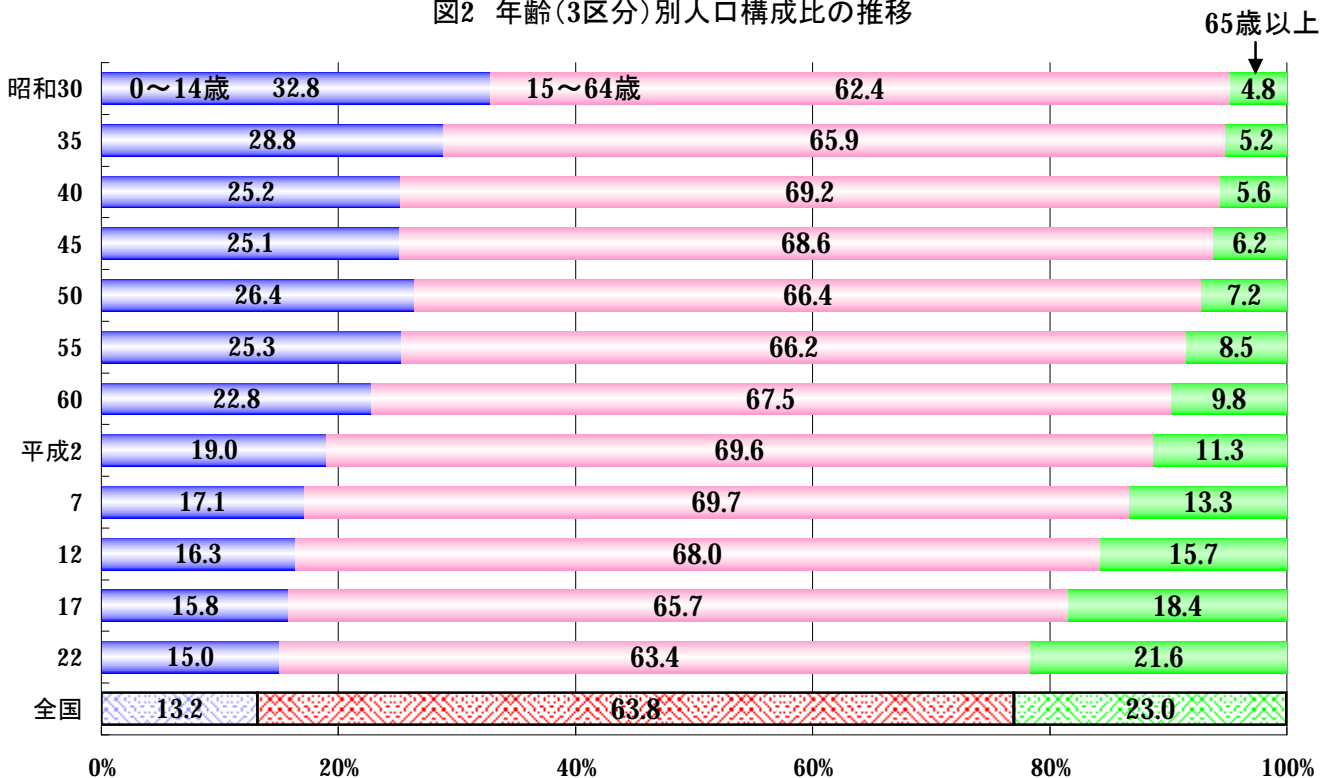


表3 年齢(3区分)別人口の推移

年次	人 口 (人)				構 成 比 (%)			
	総 数	0～14 歳	15～64 歳	65 歳以上	総 数	0～14 歳	15～64 歳	65 歳以上
昭和 30年	252,315	82,722	157,564	12,022	100.0	32.8	62.4	4.8
35年	328,689	94,714	216,729	17,246	100.0	28.8	65.9	5.2
40年	367,807	92,827	254,514	20,466	100.0	25.2	69.2	5.6
45年	408,353	102,643	280,287	25,423	100.0	25.1	68.6	6.2
50年	436,086	115,050	289,731	31,245	100.0	26.4	66.4	7.2
55年	446,256	112,874	295,211	38,082	100.0	25.3	66.2	8.5
60年	452,917	103,088	305,629	44,184	100.0	22.8	67.5	9.8
平成 2年	454,360	86,231	316,349	51,192	100.0	19.0	69.6	11.3
7年	470,986	80,331	328,079	62,566	100.0	17.1	69.7	13.3
12年	478,309	78,081	325,135	75,082	100.0	16.3	68.0	15.7
17年	482,304	76,102	317,094	88,944	100.0	15.8	65.7	18.4
22年	536,270	80,093	338,884	115,703	100.0	15.0	63.4	21.6
兵 庫 県	5,588,133	759,277	3,515,422	1,281,486	100.0	13.7	63.3	23.1
全 国	128,057,352	16,803,444	81,031,800	29,245,685	100.0	13.2	63.8	23.0

注1) 人口の総数は不詳が含まれています。

注2) 構成比は不詳を除いて算出しています。

3 配偶関係

■25～39歳で男女とも未婚率が上昇

15歳以上人口の配偶関係を男女別にみると、男性は15歳以上人口のうち、「未婚」が6万4,865人（未婚率29.8%）、「有配偶」が13万4,559人（有配偶率61.9%）、「死別」が6,573人（死別率3.0%）、「離別」が8,693人（離別率4.0%）となっています。女性は「未婚」が5万2,288人（未婚率22.0%）、「有配偶」が13万4,788人（有配偶率56.8%）、「死別」が3万2,471人（死別率13.7%）、「離別」が1万5,012人（離別率6.3%）となっています。

平成2年以降の配偶関係別割合の推移をみると、男性の30歳代、女性の25～29歳と30歳～34歳が特に変化しています。平成2年から平成22年までの20年間で男性の30～34歳と35歳～39歳の未婚率は、それぞれ26.7%から42.3%へと15.6ポイント、15.4%から30.7%へと15.3ポイントの上昇となっています。同様に、女性の25～29歳と30～34歳の未婚率は、それぞれ35.8%から55.8%へと20.0ポイント、11.1%から30.9%へと19.8ポイントの上昇となっています。

図3 20～30歳代男女別未婚率の推移

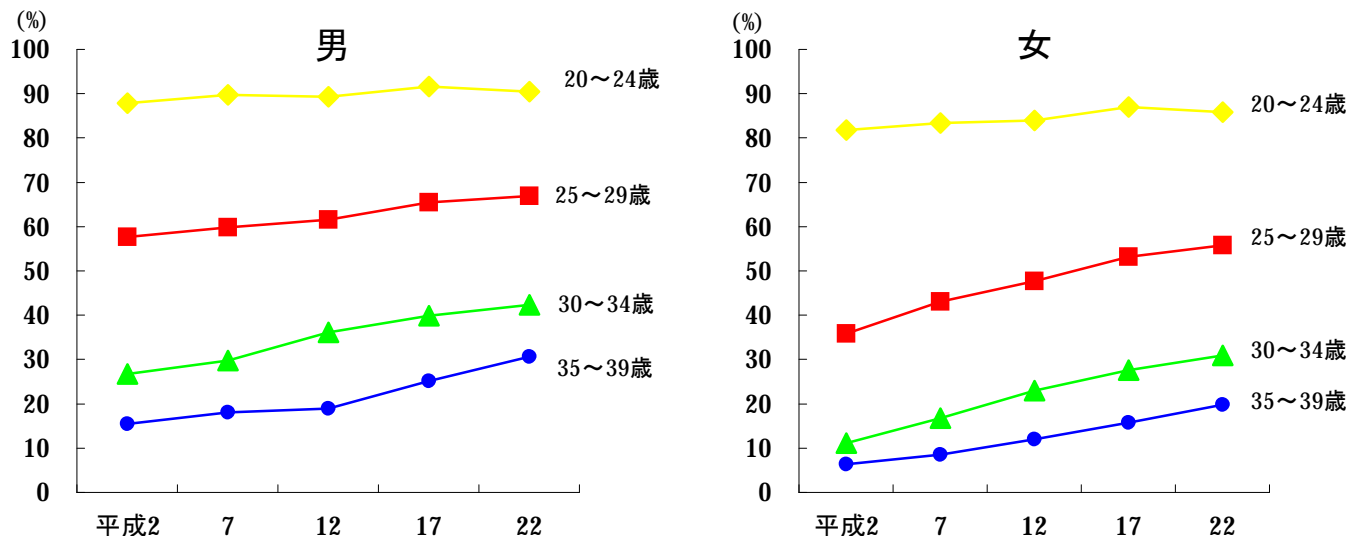


表4 男女別、配偶関係別割合の推移

年次	男 (%)				女 (%)			
	未婚	有配偶	死別	離別	未婚	有配偶	死別	離別
平成 2年	28.7	66.2	2.3	1.9	23.2	60.0	12.3	3.5
7年	29.7	65.2	2.5	2.3	23.5	59.3	13.0	4.0
12年	28.8	64.7	2.5	2.8	22.6	58.8	12.8	4.6
17年	29.0	63.0	2.8	3.5	22.1	57.5	13.4	5.9
22年	29.8	61.9	3.0	4.0	22.0	56.8	13.7	6.3
兵庫県	29.5	62.0	3.1	3.7	23.2	55.8	13.6	5.7
全国	31.3	59.9	3.0	3.8	22.9	55.9	13.7	5.7

表5 男女別、年齢(5歳階級)、未婚率及び有配偶率の推移

年齢 (5歳階級)	男					女				
	平成2年	7年	12年	17年	22年	平成2年	7年	12年	17年	22年
未婚率 (%)										
20～24歳	87.9	89.8	89.3	91.6	90.5	81.8	83.4	84.0	87.0	85.9
25～29歳	57.6	59.8	61.6	65.4	66.9	35.8	43.1	47.7	53.1	55.8
30～34歳	26.7	29.8	36.1	39.8	42.3	11.1	16.8	22.9	27.6	30.9
35～39歳	15.4	18.0	18.9	25.1	30.7	6.3	8.5	12.0	15.8	19.8
有配偶率 (%)										
20～24歳	9.9	9.5	10.3	7.7	8.0	15.9	15.6	15.1	11.8	12.1
25～29歳	40.4	38.7	37.1	33.1	30.2	61.4	54.6	49.6	43.4	40.3
30～34歳	70.9	68.3	61.5	57.4	53.8	85.4	78.7	71.9	66.3	63.3
35～39歳	81.3	79.1	75.3	67.7	64.3	88.0	86.0	80.0	73.8	71.1

4 世帯の家族類型

■単独世帯の割合が上昇

一般世帯を家族類型別にみると、「核家族世帯」は12万5,869世帯（一般世帯総数に占める割合61.3%）、「核家族以外の世帯」は2万1,950世帯（同10.7%）、「非親族を含む世帯」は1,522世帯（同0.7%）、「単独世帯」は5万5,752世帯（同27.1%）となっています。

平成17年と比べると、「核家族世帯」は13,880世帯（12.4%）増加していますが、一般世帯に占める割合は1.4ポイント低下しています。一方、「単独世帯」は10,816世帯（24.1%）増加し、一般世帯に占める割合も1.9ポイント上昇しています。

図4 一般世帯の家族類型別割合の推移

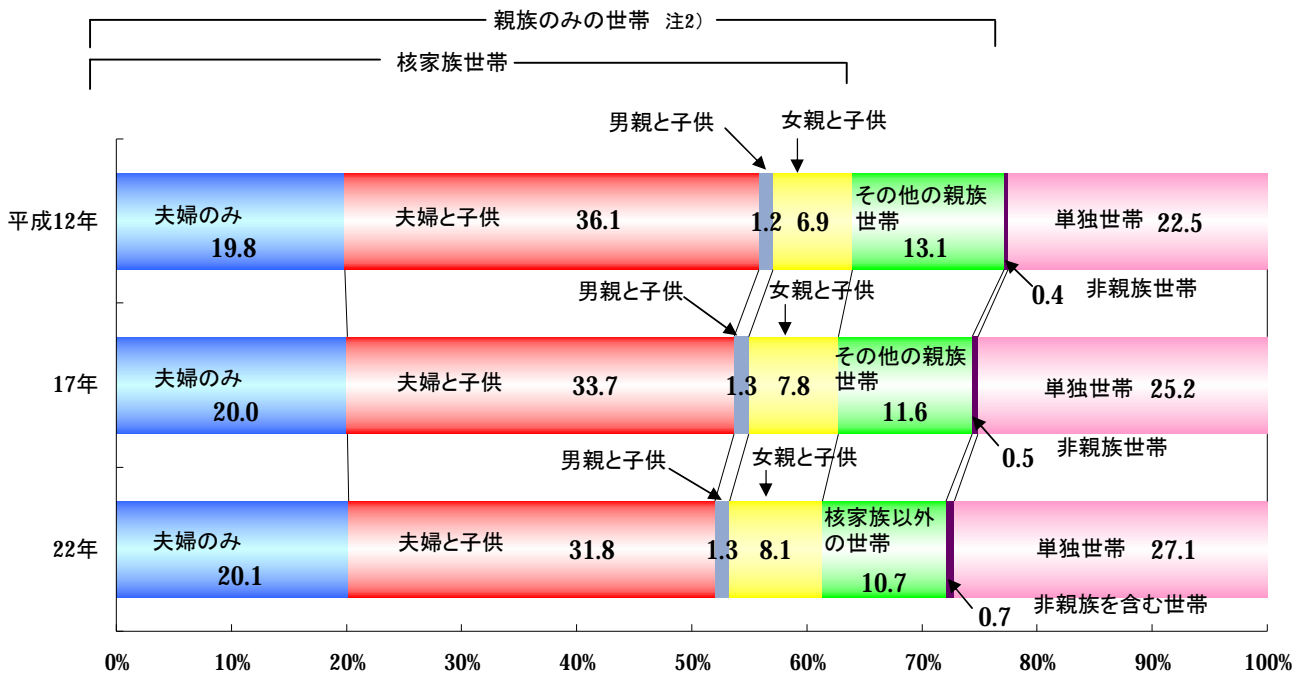


表6 世帯の家族類型別一般世帯数の推移

世帯の家族類型	一般世帯数			割合 (%)			増加数		増加率 (%)	
	平成12年	17年	22年 注1)	平成12年	17年	22年	平成12~17年	17~22年	平成12~17年	17~22年
総数	169,599	178,579	205,357	100.0	100.0	100.0	8,980	26,778	5.3	15.0
親族のみの世帯 注2)	130,784	132,774	147,819	77.1	74.4	72.0	1,990	15,045	1.5	11.3
核家族世帯	108,520	111,989	125,869	64.0	62.7	61.3	3,469	13,880	3.2	12.4
夫婦のみ	33,560	35,723	41,313	19.8	20.0	20.1	2,163	5,590	6.4	15.6
夫婦と子供	61,187	60,121	65,325	36.1	33.7	31.8	△ 1,066	5,204	△ 1.7	8.7
男親と子供	2,022	2,269	2,647	1.2	1.3	1.3	247	378	12.2	16.7
女親と子供	11,751	13,876	16,584	6.9	7.8	8.1	2,125	2,708	18.1	19.5
核家族以外の世帯 注3)	22,264	20,785	21,950	13.1	11.6	10.7	△ 1,479	1,165	△ 6.6	5.6
非親族を含む世帯 注4)	613	869	1,522	0.4	0.5	0.7	256	653	41.8	75.1
単独世帯	38,202	44,936	55,752	22.5	25.2	27.1	6,734	10,816	17.6	24.1
(再掲)										
3世代世帯	16,758	15,024	15,538	9.9	8.4	7.6	...	514	...	3.4
母子世帯	2,754	3,648	4,037	1.6	2.0	2.0	894	389	32.5	10.7
父子世帯	334	376	406	0.2	0.2	0.2	42	30	12.6	8.0

注1) 平成22年における一般世帯数の総数は不詳が含まれています。

注2) 平成17年までは「親族世帯」

注3) 平成17年までは「その他の親族世帯」

注4) 平成17年までは「非親族世帯」

5 65歳以上の親族のいる一般世帯

■高齢者のいる世帯は78,075世帯（一般世帯数の38.0%）で、3世帯に1世帯以上

65歳以上の世帯員のいる一般世帯は7万8,075世帯で、一般世帯数の38.0%を占めており、平成17年に比べて27.4%増加しています。

65歳以上の単身世帯（高齢単身者）は、1万9,210世帯（一般世帯数の9.4%）となっており、平成17年に比べて32.5%増加しています。

夫が65歳以上、妻が60歳以上の夫婦のみの高齢夫婦世帯は、2万1,897世帯（一般世帯数の10.7%）となっており、平成17年に比べて31.6%増加しています。

図5 世帯の家族類型別65歳以上親族のいる一般世帯数の推移

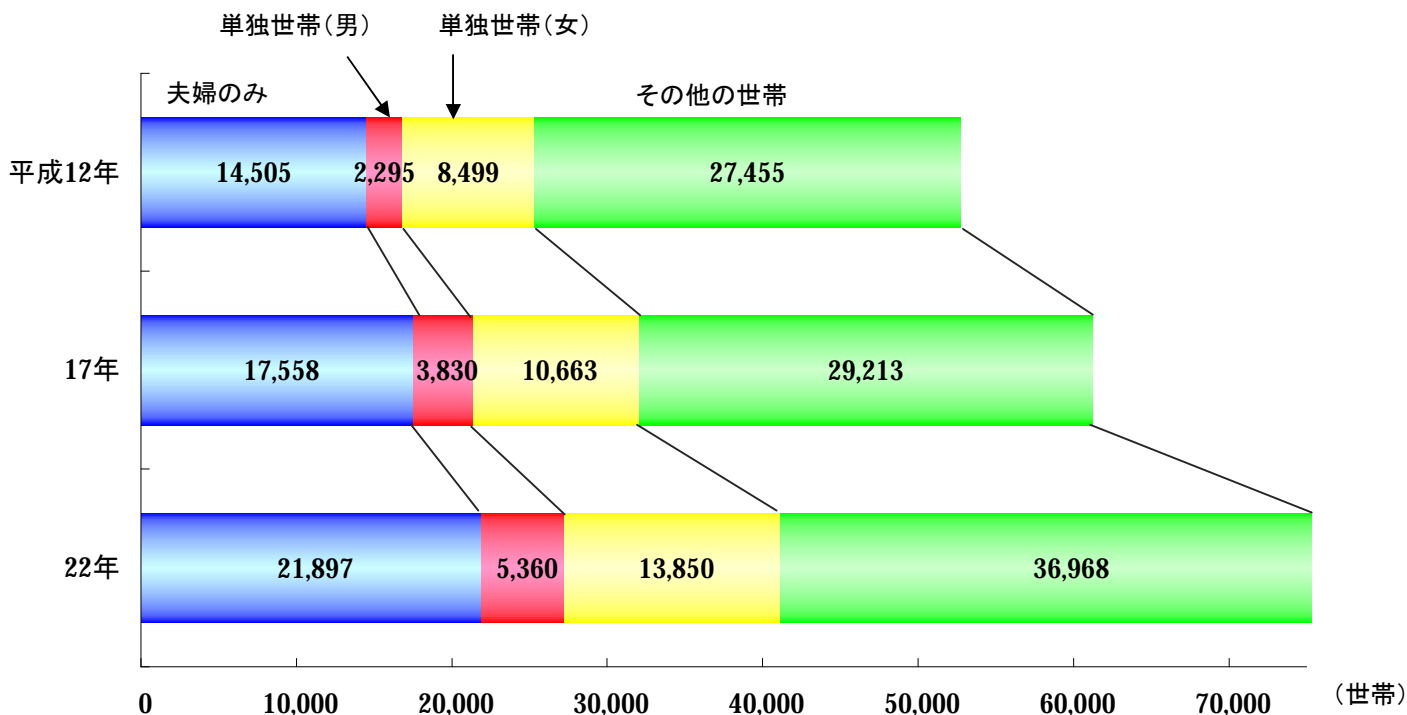


表7 世帯の家族類型別65歳以上親族のいる一般世帯数の推移

世帯の家族類型	一般世帯数			割合 (%)			増加数		増加率 (%)	
	平成12年	17年	22年	平成12年	17年	22年	平成12~17年	17~22年	平成12~17年	17~22年
一般世帯総数	169,599	178,579	205,357	100.0	100.0	100.0	8,980	26,778	5.3	15.0
65歳以上親族のいる世帯	52,754	61,264	78,075	29.5	29.8	38.0	8,510	16,811	16.1	27.4
夫婦のみ	14,505	17,558	21,897	8.1	8.5	10.7	3,053	4,339	21.0	24.7
単身世帯(高齢単身者)	10,794	14,493	19,210	6.0	7.1	9.4	3,699	4,717	34.3	32.5
男	2,295	3,830	5,360	1.3	1.9	2.6	1,535	1,530	66.9	39.9
女	8,499	10,663	13,850	4.8	5.2	6.7	2,164	3,187	25.5	29.9
その他の世帯	27,455	29,213	36,968	15.4	14.2	18.0	1,758	7,755	6.4	26.5
(再掲)										
高齢夫婦世帯	13,388	16,640	21,897	7.5	8.1	10.7	3,252	5,257	24.3	31.6

6 住居の状況

■持ち家率は65.8%に上昇

住宅の所有の関係別に住宅に住む一般世帯をみると、「持ち家」に住む世帯が13万2,934世帯で、全体の65.8%と最も多く、以下、「民営の借家」が5万1,543世帯（全体の25.5%）、「公営・都市機構・公社の借家」が1万899世帯（5.4%）、「給与住宅」が4,955世帯（2.5%）、「間借り」が1,682世帯（0.8%）の順となっています。

平成17年と比べると、「持ち家」の割合が3.0ポイント増加し、「民営の借家」の割合が1.6ポイント減少しています。

図6 住宅に住む一般世帯の住宅の所有の関係別割合の推移

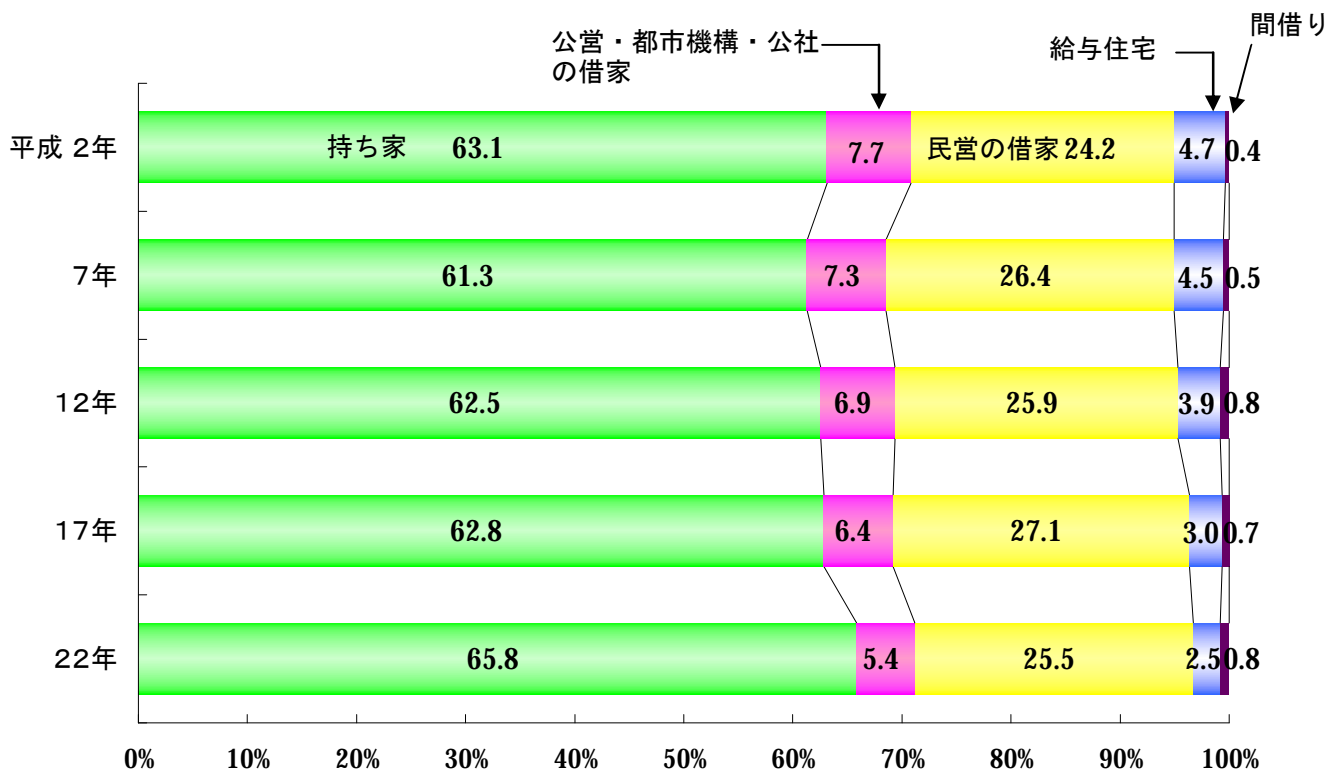


表8 住宅の所有関係別住宅に住む一般世帯数の推移

年次	総数	主世帯	住宅の所有関係別					間借り
			持ち家	公営・都市機構・公社の借家	民営の借家	給与住宅	間借り	
住宅に住む一般世帯数								
平成 2年	139,388	138,878	87,915	10,793	33,685	6,485	510	
7年	154,544	153,744	94,704	11,264	40,767	7,009	800	
12年	165,827	164,438	103,666	11,366	43,010	6,396	1,389	
17年	175,694	174,513	110,300	11,288	47,672	5,253	1,181	
22年	202,013	200,331	132,934	10,899	51,543	4,955	1,682	
構成比 (%)								
平成 2年	100.0	99.6	63.1	7.7	24.2	4.7	0.4	
7年	100.0	99.5	61.3	7.3	26.4	4.5	0.5	
12年	100.0	99.2	62.5	6.9	25.9	3.9	0.8	
17年	100.0	99.3	62.8	6.4	27.1	3.0	0.7	
22年	100.0	99.2	65.8	5.4	25.5	2.5	0.8	
全 国	100.0	98.9	61.9	6.0	28.1	2.8	1.1	
兵 庫 県	100.0	99.2	64.6	8.6	23.3	2.6	0.8	

■一戸建の割合が増加し、共同住宅の割合は減少

住宅の建て方別に住宅に住む主世帯をみると、「一戸建」が12万6,166世帯（構成比63.0%）、「長屋建」が5,522世帯（同2.8%）、「共同住宅」が6万8,170世帯（同34.0%）、「その他」が467世帯（同0.2%）となっています。構成比を平成17年と比べると、「一戸建」が2.3ポイント増加しているのに対し、「長屋建」が0.9ポイント、「共同住宅」は1.4ポイント減少しています。特に「共同住宅」のうち、「3～5階建」が2.1ポイント減少しています。

図7 住宅の建て方別住宅に住む主世帯の割合の推移

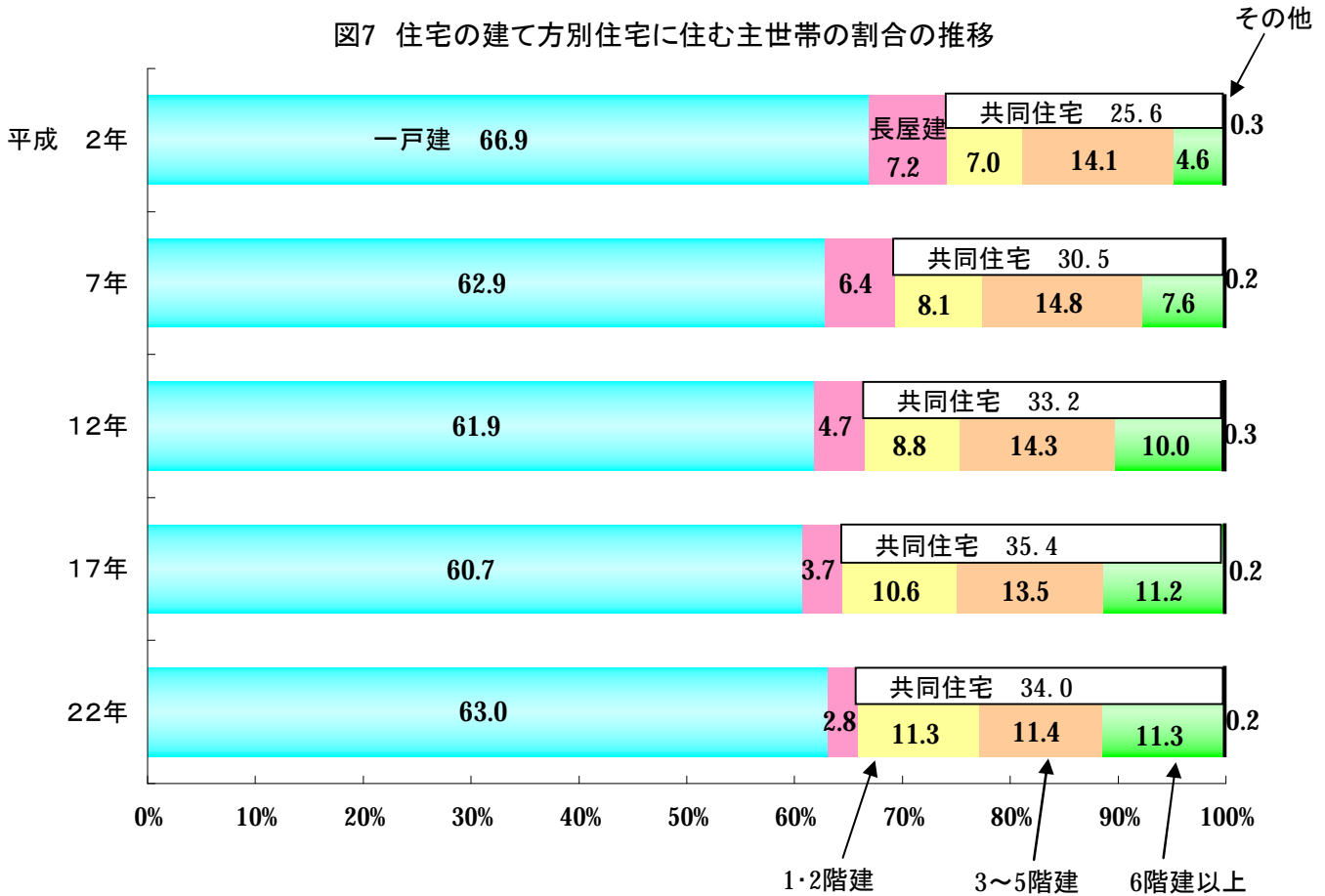


表9 住宅の建て方別住宅に住む主世帯数の推移

年次	主世帯	一戸建	長屋建	共同住宅				その他
				総数	1・2階建	3～5階建	6階建以上	
実数								
平成 2年	138,878	92,892	10,026	35,610	9,731	19,545	6,334	350
7年	153,744	96,698	9,908	46,901	12,441	22,728	11,732	237
12年	164,438	101,713	7,671	54,548	14,552	23,499	16,497	506
17年	174,513	105,934	6,519	61,786	18,568	23,639	19,579	274
22年	200,331	126,166	5,522	68,170	22,676	22,779	22,715	467
構成比 (%)								
平成 2年	100.0	66.9	7.2	25.6	7.0	14.1	4.6	0.3
7年	100.0	62.9	6.4	30.5	8.1	14.8	7.6	0.2
12年	100.0	61.9	4.7	33.2	8.8	14.3	10.0	0.3
17年	100.0	60.7	3.7	35.4	10.6	13.5	11.2	0.2
22年	100.0	63.0	2.8	34.0	11.3	11.4	11.3	0.2
全 国	100.0	55.6	2.5	41.7	11.7	16.0	14.0	0.2
兵 庫 県	100.0	50.6	3.0	46.2	7.1	18.8	20.3	0.2

7 外国人

■外国人の人口は9,089人（対前回比 △39人、0.4%減）

姫路市に在住する外国人の人口は、9,089人（平成17年と比べて、△39人、0.4%の減少）で、これは、姫路市の総人口の1.69%に当たります。男女別にみると、男性が4,049人、女性が5,040人で、女性のほうが991人多く、性比（女性100人に対する男性の数）は80.3となっています。

国籍11区分別にみると、「韓国、朝鮮」が5,136人（外国人総数の56.5%）で最も多く、次いで「中国」が1,343人（同14.8%）、「ベトナム」が1,333人（同14.7%）となっており、上位3カ国で外国人全体の8割以上を占めています。

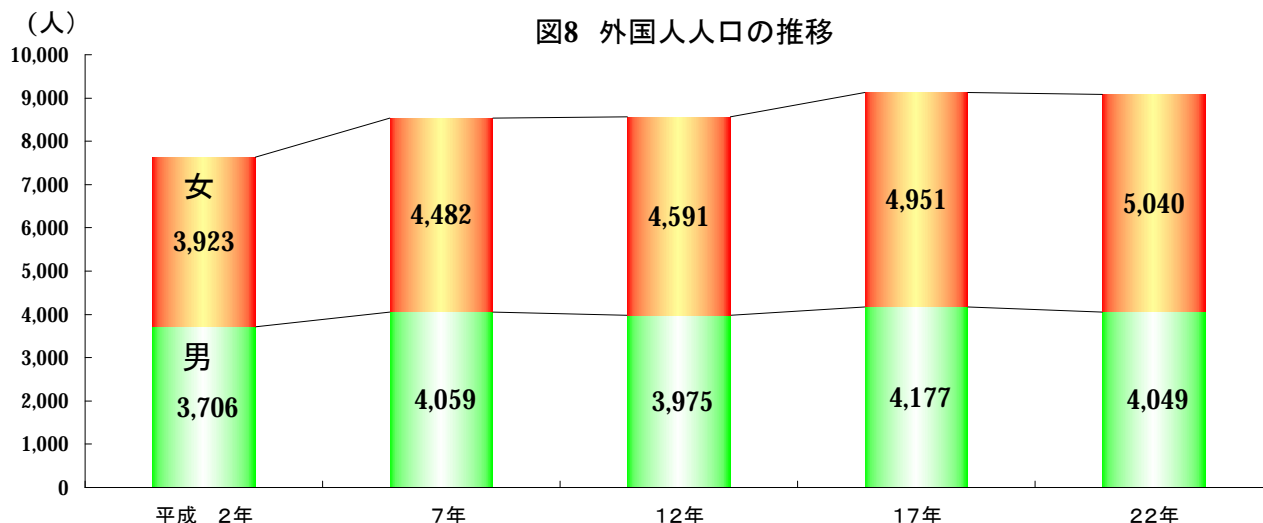


表10 外国人人口の推移

年次	外国人人口 (人)			対平成17年国勢調査		性比 (女性=100)	外国人人口 の割合 (%)	総人口 (人)
	総数	男	女	増加数(人)	増加率 (%)			
平成 2年	7,629	3,706	3,923	144	1.9	94.5	1.68	454,360
7年	8,541	4,059	4,482	912	12.0	90.6	1.81	470,986
12年	8,566	3,975	4,591	25	0.3	86.6	1.79	478,309
17年	9,128	4,177	4,951	562	6.6	84.4	1.89	482,304
22年	9,089	4,049	5,040	△ 39	△ 0.4	80.3	1.69	536,270
全 国	1,648,037	742,300	905,737	92,532	5.9	82.0	1.29	128,057,352
兵 庫 県	79,040	36,619	42,421	△ 6,903	△ 8.0	86.3	1.41	5,588,133

表11 国籍(11区分)別外国人数

国籍	外国人人口 (人)				平成17年	対平成17年国勢調査		性比 (女性=100)
	総数	男	女	構成比 (%)		増加数(人)	増減率 (%)	
総数	9,089	4,049	5,040	100.0	9,128	△ 39	△ 0.4	80.3
韓国、朝鮮	5,136	2,327	2,809	56.5	5,717	△ 581	△ 10.2	82.8
中国	1,343	473	870	14.8	851	492	57.8	54.4
フィリピン	309	35	274	3.4	247	62	25.1	12.8
タイ	36	8	28	0.4	27	9	33.3	28.6
インドネシア	33	23	10	0.4	18	15	83.3	230.0
ベトナム	1,333	643	690	14.7	1,154	179	15.5	93.2
イギリス	11	8	3	0.1	11	0	0.0	266.7
アメリカ	81	49	32	0.9	61	20	32.8	153.1
ブラジル	204	105	99	2.2	176	28	15.9	106.1
ペルー	71	41	30	0.8	79	△ 8	△ 10.1	136.7
その他 1)	532	337	195	5.9	787	△ 255	△ 32.4	172.8

1) 無国籍及び国名「不詳」を含む。

8 合併町の人口

■合併4町の人口は、すべて前回（平成17年）に比べ減少

平成18年3月27日に姫路市と合併した旧4町の平成22年10月1日現在の人口は、家島町が5,987人（平成17年と比べて1,737人、22.5%減少）、夢前町が1万9,812人（平成17年と比べて1,416人、6.7%減少）、香寺町が1万9,115人（平成17年と比べて211人、1.1%減少）、安富町が5,364人（平成17年と比べて286人、5.1%減少）となっており、すべて平成17年調査よりも減少しています。（なお、旧姫路市については485,992人で、平成17年と比べて3,688人、0.8%増加しています。）

図9 合併4町別人口及び人口増減率の推移

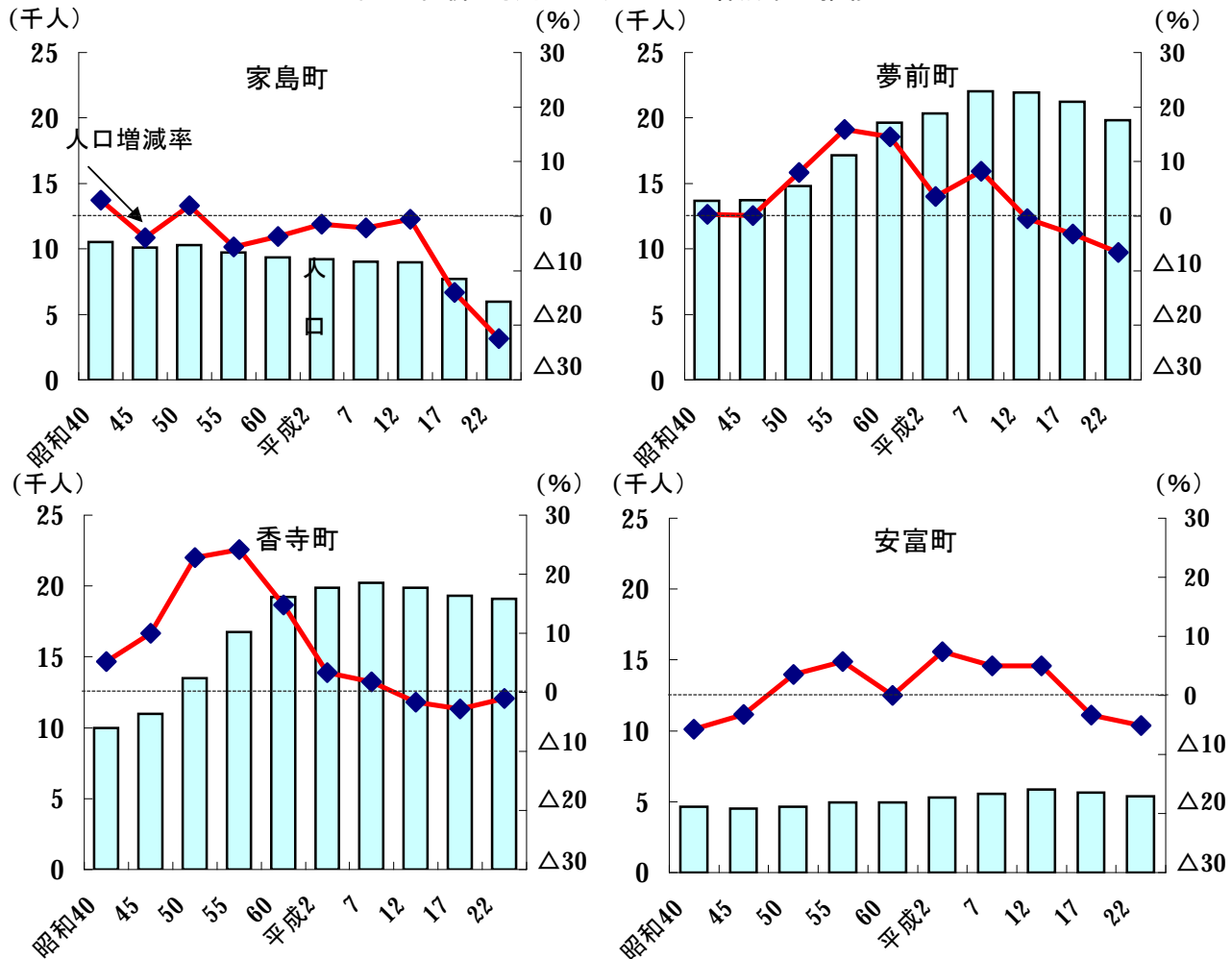


表12 旧市及び合併4町の人口及び人口増減率の推移

	昭和40年	45年	50年	55年	60年	平成2年	7年	12年	17年	22年
人口(人)										
旧姫路市	367,807	408,353	436,086	446,256	452,917	454,360	470,986	478,309	482,304	485,992
家島町	10,524	10,110	10,301	9,718	9,355	9,222	9,024	8,978	7,724	5,987
夢前町	13,693	13,716	14,821	17,171	19,665	20,368	22,056	21,952	21,228	19,812
香寺町	9,979	10,981	13,487	16,746	19,230	19,879	20,221	19,885	19,326	19,115
安富町	4,658	4,506	4,665	4,934	4,934	5,300	5,567	5,845	5,650	5,364
1市4町合計	406,661	447,666	479,360	494,825	506,101	509,129	527,854	534,969	536,232	536,270
対前回調査増減率(%)										
旧姫路市	11.9	11.0	6.8	2.3	1.5	0.3	3.7	1.6	0.8	0.8
家島町	2.9	△ 3.9	1.9	△ 5.7	△ 3.7	△ 1.4	△ 2.1	△ 0.5	△ 14.0	△ 22.5
夢前町	0.3	0.2	8.1	15.9	14.5	3.6	8.3	△ 0.5	△ 3.3	△ 6.7
香寺町	5.2	10.0	22.8	24.2	14.8	3.4	1.7	△ 1.7	△ 2.8	△ 1.1
安富町	△ 5.8	△ 3.3	3.5	5.8	0.0	7.4	5.0	5.0	△ 3.3	△ 5.1
1市4町合計	10.8	10.1	7.1	3.2	2.3	0.6	3.7	1.3	0.2	0.01